



◀ 大神丸



◀ 徳一丸



◀ 明神丸



◀ 宝寿丸



◀ 長栄丸

種別	市指定 有形民俗文化財	
名称	ひょうすじんじゃほうのうぶつ えま 兵主神社奉納物 絵馬	
員数	16点	
内訳	明神丸:72cm×52cm 徳一丸:57cm×70cm 長栄丸:35cm×48cm 大神丸:26cm×38cm 宝寿丸:26cm×38cm 等	
指定年月日	昭和47年2月16日	
所有者	兵主神社	
所在地	むつ市大湊上町21番34号	

江戸時代後期から明治時代にかけて盛んであった北前船は、下北にも寄港し、寺社に多くの船絵馬が奉納された。写実性が求められるため、専門の絵師によって製作されている。

船体の形、帆の反数、乗組員等、細かく描写されている。

嘉永7年(1854)に奉納された「帆船明神丸」は船絵馬師である吉本善京が描いたものである。

信仰の祈願の意味はもちろん、芸術的価値、造船技術資料としても注目すべきものである。